

■ 松江国道事務所 事業箇所

番号	事業名	延長	供用(完成)・事業着手・事業促進	主な内容	資料番号
①	中国横断自動車道 尾道松江線(県境～三刀屋木次IC間)	L=24.6km	事業推進	トンネル、橋梁、道路改良	資料－ 1
②	一般国道9号 松江道路(松江・東出雲工区)4車線化	L=10.9km	完成予定	橋梁、道路改良、舗装	資料－ 2
③	一般国道9号 松江道路(玉湯工区)	L= 2.8km	完成予定	道路改良、舗装	資料－ 3
④	一般国道9号 出雲バイパス	L= 8.7km	事業推進	道路改良	資料－ 4
⑤	一般国道9号 出雲・湖陵道路	L= 4.4km	事業推進	調査・設計	資料－ 5
⑥	一般国道9号 多伎・朝山道路	L= 9.0km	事業推進	用地買収、橋梁下部、工事用道路	資料－ 6
⑦	一般国道9号 朝山・大田道路	L= 6.3km	事業推進	調査・設計、用地買収	資料－ 7
⑧	一般国道9号 静間・仁摩道路	L= 7.9km	事業推進	調査・設計	資料－ 8
⑨	一般国道9号 仁摩・温泉津道路	L=11.8km	事業推進	トンネル、橋梁、道路改良	資料－ 9
⑩	島根54号トンネル改良(三刀屋トンネル)	L= 2.6km	部分供用予定(三刀屋トンネル)	道路改良、橋梁、舗装	資料－ 10
⑪	松江地区電線共同溝	L=2.53km	事業推進	電線類地中化	資料－11
⑫	出雲地区電線共同溝	L=2.85km	完成予定	電線類地中化	資料－12
⑬	一般国道9号 東出雲横断歩道橋	N=1箇所	事業推進	横断歩道橋	資料－13
⑭	一般国道9号 袖師横断地下道整備	N=1箇所	事業着手	エレベーター設置	資料－14

中国横断自動車道尾道松江線

事業概要

中国横断自動車道尾道松江線は、尾道を起点に広島県北部の中核都市である三次市を經由し、島根県の松江市に至る、延長約137kmの自動車道です。

このうち、山陽自動車道の尾道JCTから～三刀屋木次IC間(約111km)は無料の道路として、新直轄方式で整備しており、広島県境から三刀屋木次IC間(約25km)を松江国道事務所で事業を担当しています。

平成21年度も引き続き、改良・橋梁・トンネル工事の推進を図ることとしています。

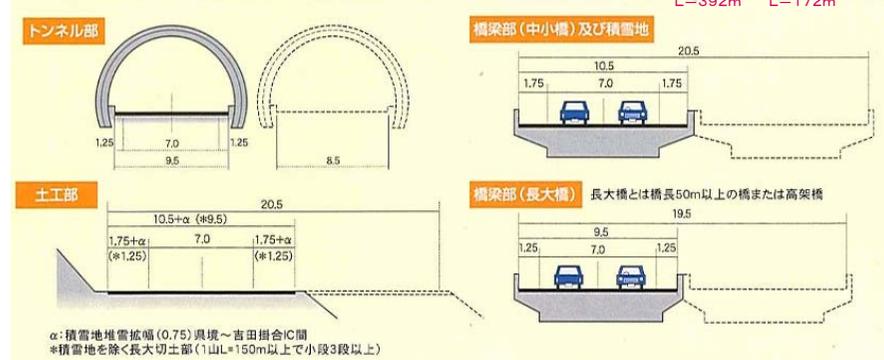
凡例
○ :平成21年度工事予定箇所

事業箇所図



道路構造断面

状況写真



α:積雪地推奨幅(0.75)具境～吉田掛合IC間
*積雪地を除く長大切土部(1山L=150m以上で小段3段以上)

一般国道9号 松江道路(松江・東出雲工区)

完成予定

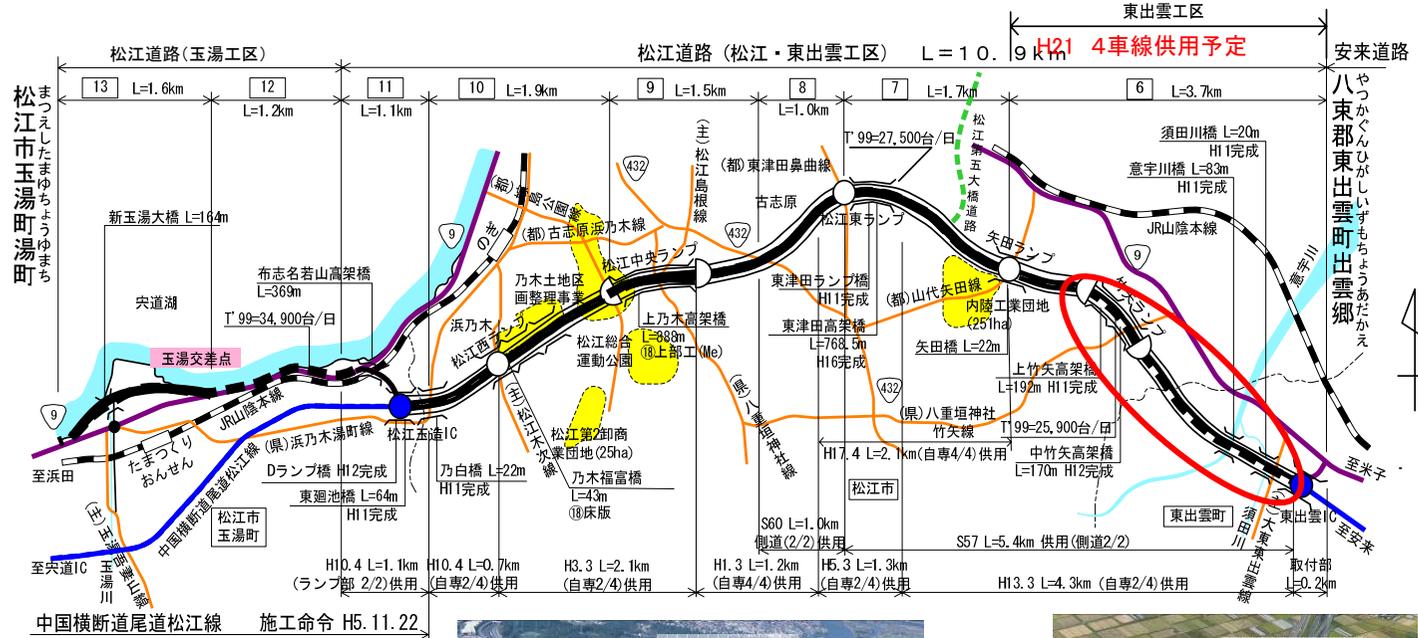
事業概要

松江道路は、一般国道9号の渋滞緩和を目的に計画され、平成13年に本工区10.9kmを暫定2車線で供用しましたが、交通量の増加に伴い本線部の4車線化を進めています。
平成19年度に松江中央ランプ～松江西ランプ(L=1.8km)の4車線化を図り、また東出雲工区については4車線化に着手しました。
平成21年度は引き続き東出雲工区の4車線化工事(橋梁工事、道路改良工事)を行い、全線4車線供用を目指します。

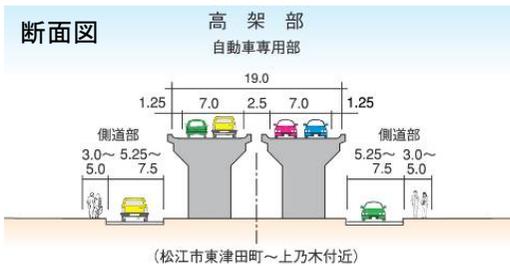
事業箇所図

道路規格: 第1種第3級
設計速度: 80km/h

○: 平成21年度工事箇所



状況写真



松江道路: 中竹矢付近



松江道路: 東出雲町出雲郷付近

一般国道9号 松江道路(玉湯工区)

完成予定

資料-3

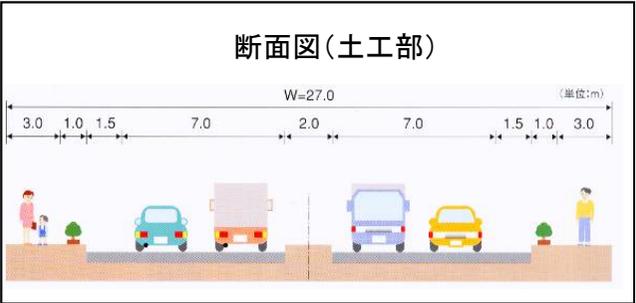
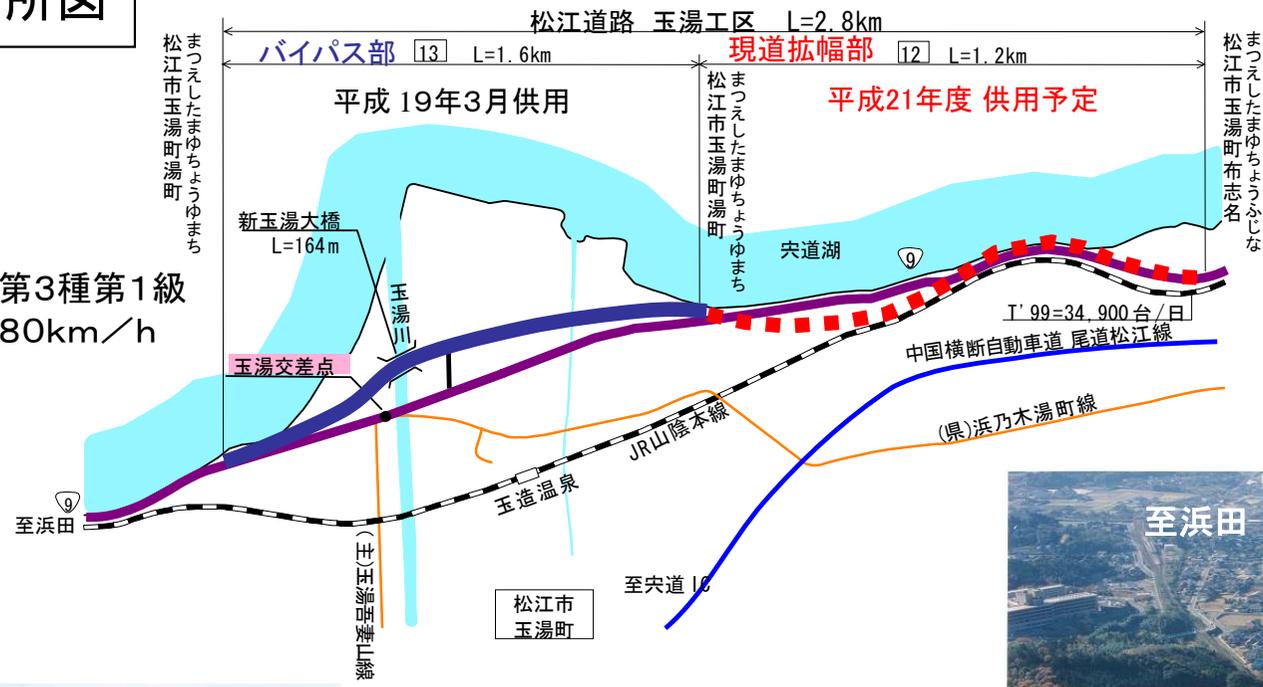
事業概要

一般国道玉湯交差点は県内で最も渋滞の著しい主要渋滞ポイントであり、朝夕の慢性的な渋滞が発生していました。このため、松江道路(玉湯工区)は渋滞緩和および交通安全の確保等を目的に事業を進めています。松江道路(玉湯工区)は事業の透明性を高めるため、平成9年から住民参加による事業執行(PI方式)を導入し、町づくりと合わせた道路整備を行っており、平成19年3月にバイパス部を供用し、現在現道拡幅部の改良工事を行っています。

平成21年度は引き続き現道拡幅部の改良工事を行い、4車線完成供用を目指します。

事業箇所図

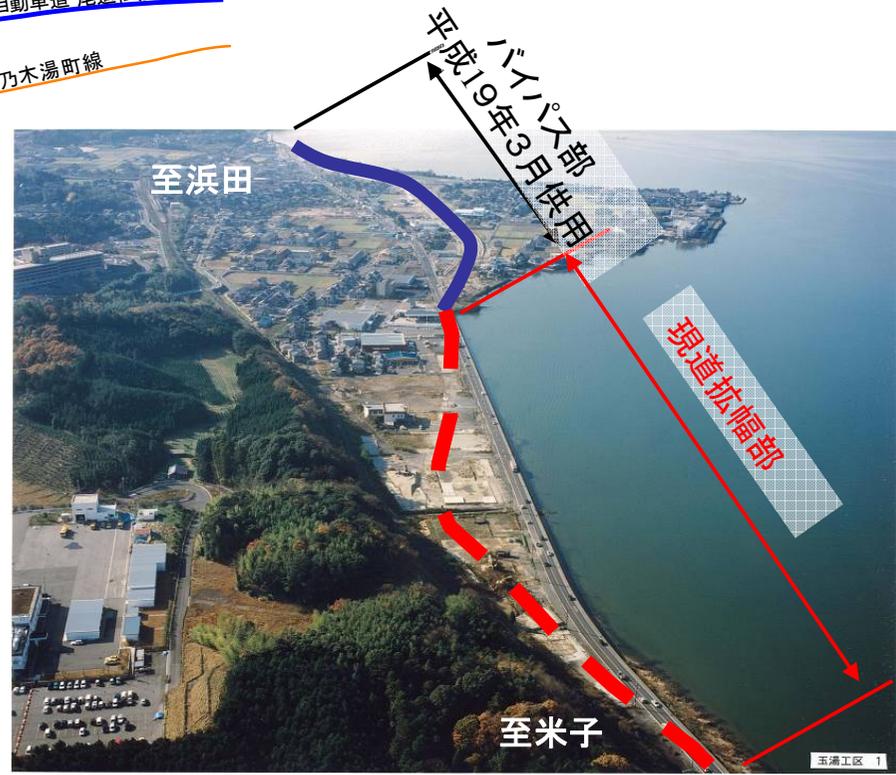
道路規格: 第3種第1級
設計速度: 80km/h



バイパス部(供用済み)



現道拡幅部



全景(起点から西を望む)

一般国道9号 出雲バイパス

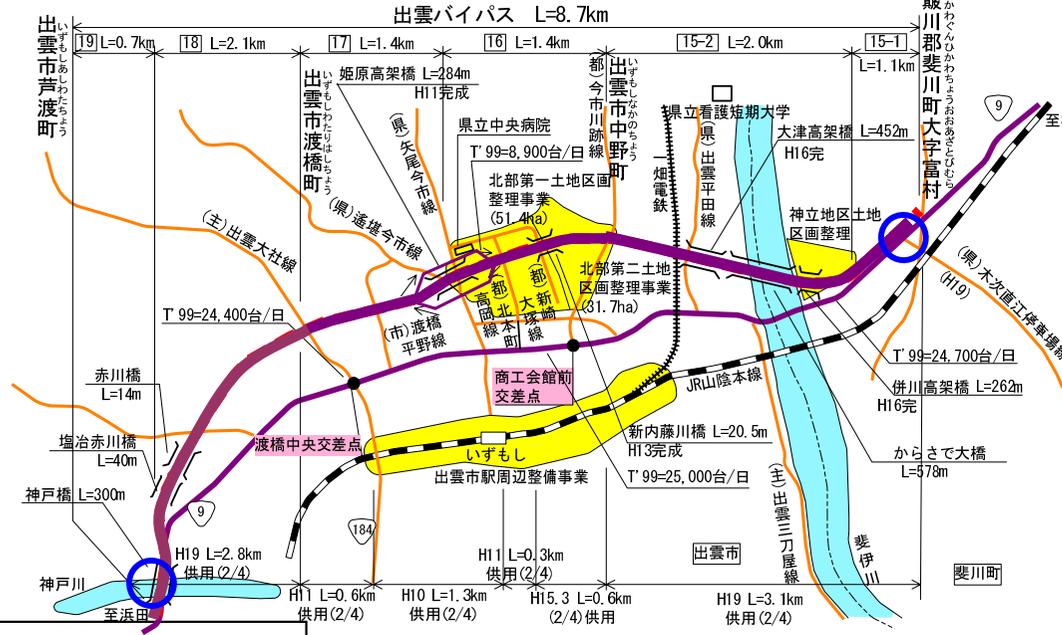
事業概要

出雲バイパスは、一般国道9号の出雲市内の交通渋滞緩和及び交通安全の確保を目的として計画された簸川郡斐川町富村から出雲市芦渡町に至る延長8.7kmの道路です。

昭和49年度に事業着手し、平成19年12月、全線について、暫定2車線で供用しました。現在、旧神戸橋の撤去工事を行っています。

平成21年度は、斐川町富村で改良工事を推進し、引き続き旧神戸橋の撤去工事を行います。

事業箇所図



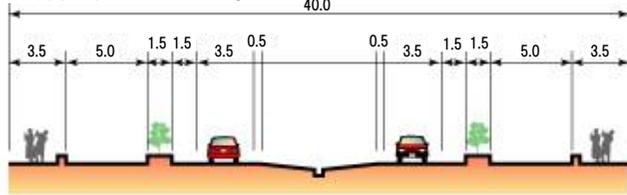
凡例
○ :平成21年度工事予定箇所

至 浜田

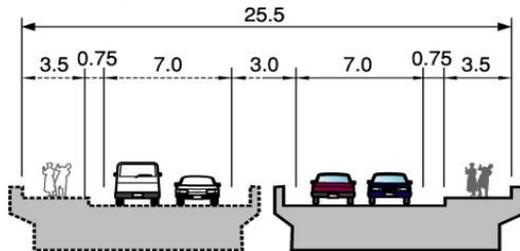
道路規格:第4種第1級
設計速度:60km/h

状況写真

断面図(土工部)



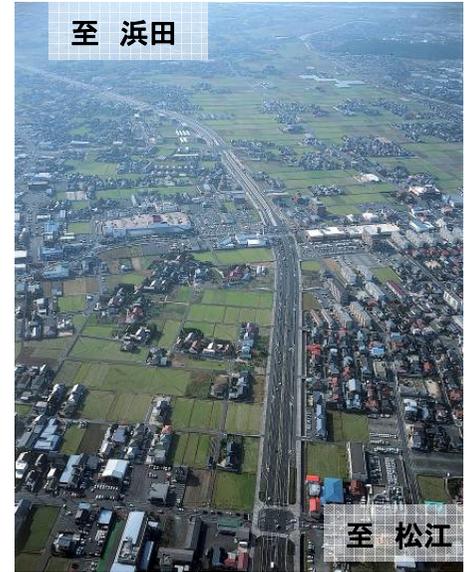
断面図(斐伊川渡河部)



※実線は暫定2車線供用時



斐伊川上空より西を望む



出雲市渡橋町上空より西を望む

一般国道9号 ^{たき あさやま} 多伎・朝山道路

事業推進

事業概要

一般国道9号の出雲市と大田市境の「仙山峠」付近は、急カーブが連続し交通事故の多発する島根県内でも有数の交通の難所となっています。また、平成18年7月豪雨災害では、国道9号が全面通行止めとなる等、災害が頻発する区間ともなっています。

多伎・朝山道路は、このような課題を解決するため計画された道路で、島根県出雲市多伎町から大田市朝山町に至る延長9.0kmのバイパスとして平成17年度に事業化し、平成20年度には、調査設計を促進し、用地買収に着手しました。

平成21年度は、引き続き用地買収を推進し、工事用道路及び橋梁下部工事を行います。

事業箇所図

道路規格：第1種第3級
設計速度：80km/h

凡例
○：平成21年度工事着手予定箇所



平成18年7月豪雨災害により国道9号に35時間の全面通行止め(片側交互通行79日間)

状況写真



線形不良箇所
(大田市朝山町
R=100m)



積雪による大型車事故
(大田市朝山町)



出雲市多伎町付近の通学状況



至 松江

(県)田儀山中大田線

田儀川

仙山峠付近から
多伎町方向を望

一般国道9号 ^{あさやま おおだ} 朝山・大田道路

事業推進

事業概要

一般国道9号の出雲市と大田市境の「仙山峠」付近は、急カーブが連続し交通事故の多発する島根県内でも有数の交通の難所となっています。また、平成18年7月豪雨災害では、国道9号が全面通行止めとなる等、災害が頻発する区間ともなっています。

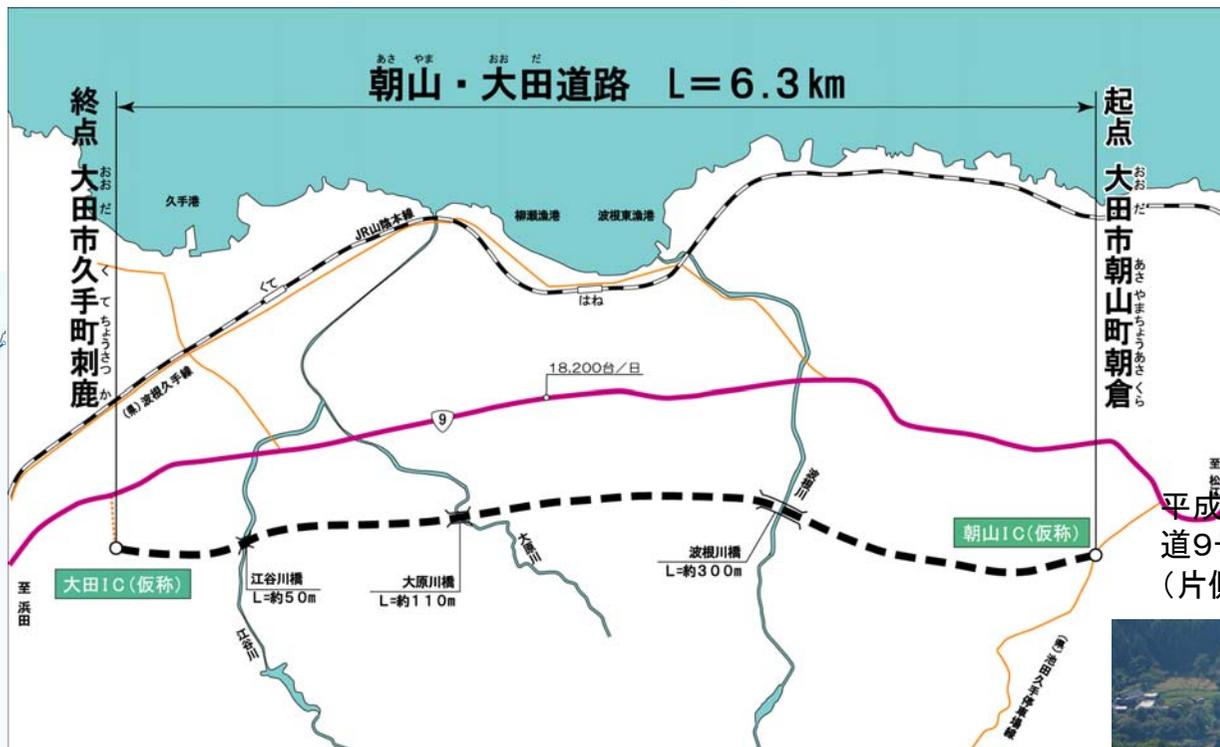
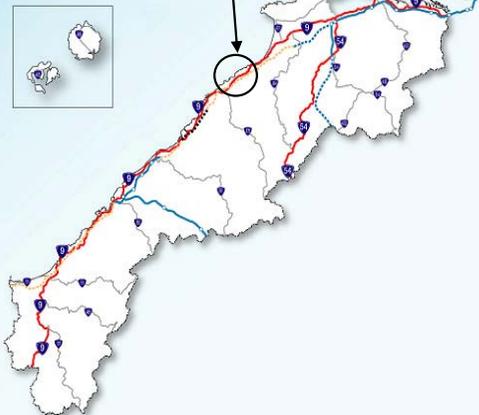
朝山・大田道路は、このような課題を解決するため計画された道路で、島根県大田市朝山町から大田市久手町に至る延長6.3kmの道路です。平成18年度に事業化した多伎・朝山道路と一体となって、仙山峠箇所をバイパスする機能となります。

平成21年度は、調査設計を促進し、用地買収に着手します。

事業箇所図

道路規格：第1種第3級
設計速度：80km/h

朝山・大田道路



平成18年7月豪雨災害により国道9号に35時間の全面通行止め（片側交互通行79日間）

状況写真



積雪による大型車事故
(大田市朝山町)



線形不良箇所
(大田市朝山町 R=100m)



線形不良箇所
(大田市朝山町 R=120m、i=5.0%)



至 松江

【H18.8.14撮影】

一般国道9号 静岡・仁摩道路

事業推進

事業概要

一般国道9号の現道部は、急カーブや急勾配が連続する区間が多く、死亡事故につながる重大事故が発生しやすい状況にあります。また、国際規格コンテナ通行支障トンネルや、事故や災害時には通行止めが発生し、大幅な迂回が必要となるなど、早期の整備が求められています。

静岡・仁摩道路は、このような課題を解決するために計画された道路で、島根県大田市静岡町から同市仁摩町大国に至る延長7.9kmの自動車専用道路です。

平成21年3月より新たに事業に着手し、平成21年度は調査・設計を行います。

事業箇所図

道路規格：第1種第3級
設計速度：80km/h



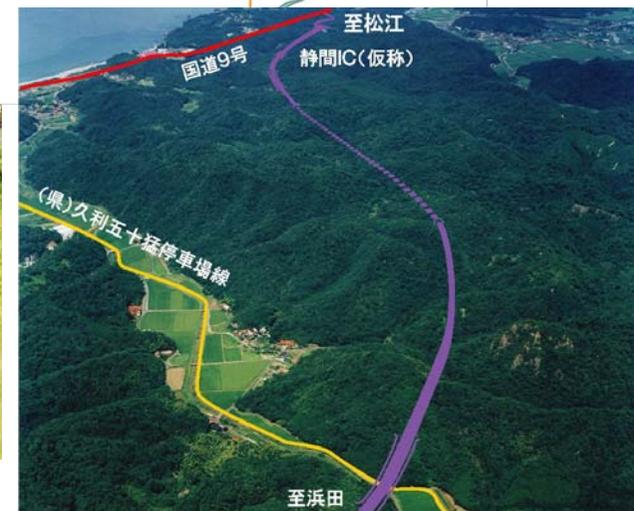
状況写真



大型車の事故で約2時間全面通行止め
(H16. 6発生)



建築限界が不足するトンネル
(H19. 5撮影)



一般国道9号 仁摩・温泉津道路

資料-9

事業推進

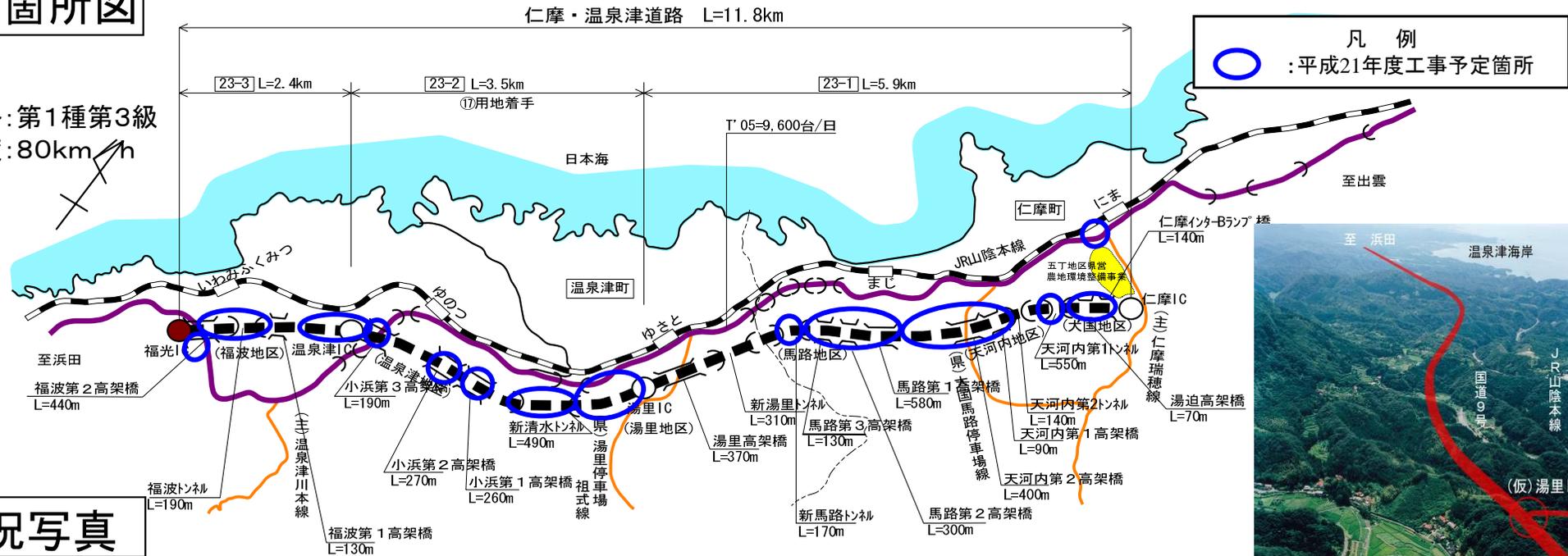
事業概要

一般国道9号の仁摩～温泉津間は、防災対策必要箇所、交通事故多発区間、交通の隘路箇所(平面線形が劣悪、トンネルが狭小)などが連続する区間となっています。

仁摩温泉津道路は、これらの問題を解消するとともに、日本海沿岸部における地方都市間の連携強化により、広域交流の拡大に寄与することを目的に、大田市仁摩町大国から大田市温泉津町今浦に至る延長約11.8kmのバイパスとして平成16年度に事業化し、平成18年度には、工事用道路及び橋梁下部工事に着手しました。平成21年度は、用地買収を推進し、橋梁下部・上部工事、トンネル工事及び改良工事を行います。

事業箇所図

道路規格: 第1種第3級
設計速度: 80km/h

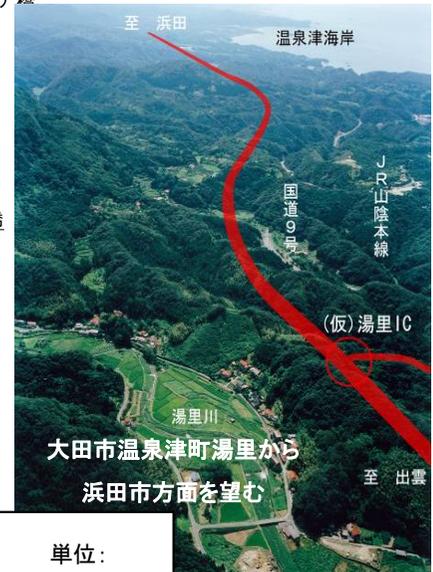


状況写真

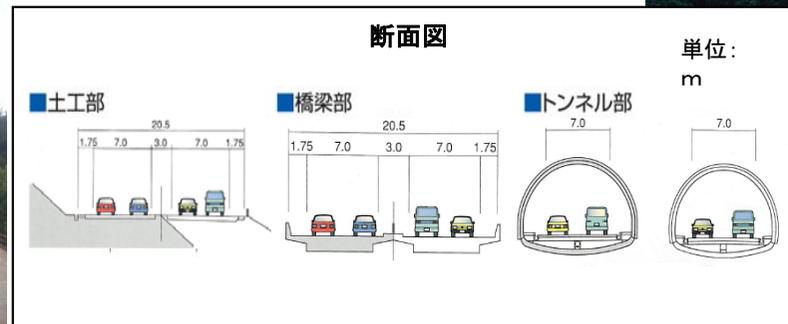
福波第2高架橋上部工事の建設状況



馬路第1高架橋下部工事の建設状況



断面図



島根54号トンネル改良(三刀屋トンネル)

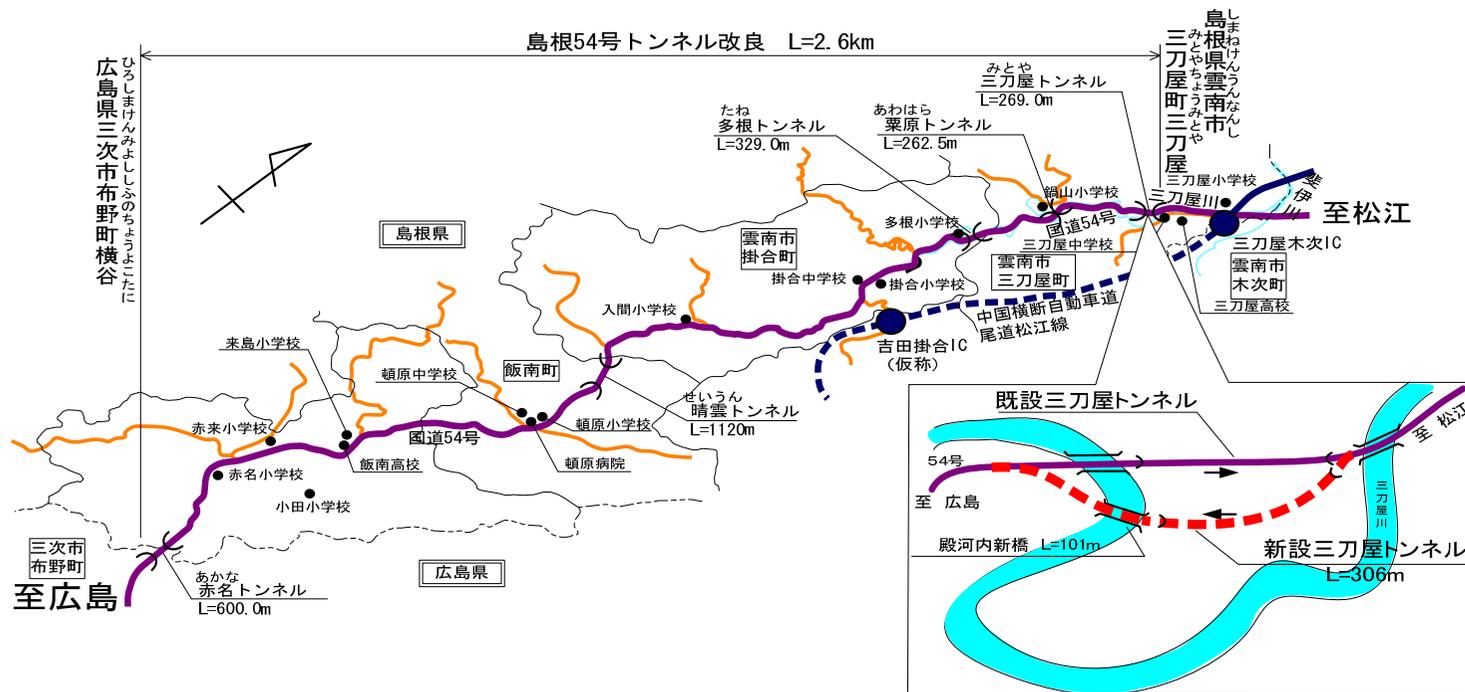
事業概要

一般国道54号のトンネルは、断面が狭小で完成後約40年が経過し、補修や点検を継続的に行っています。三刀屋トンネルは、中学校、高校の通学路として利用されていますが、自転車道・歩行者道が確保されていないため、危険な状況となっています。

島根54号トンネル改良は、これらの問題を解消するために事業を行うもので、緊急性の高い三刀屋トンネルから整備を進めており、平成19年2月に新設トンネルが貫通しました。

平成21年度は殿河内新橋の橋梁床版工事および道路改良工事を行い、年度内の完成を目指します。

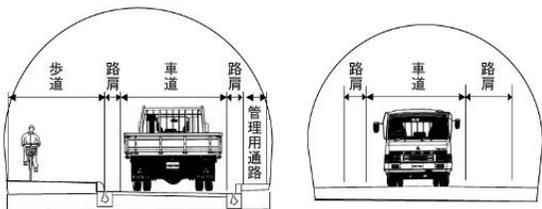
事業箇所図



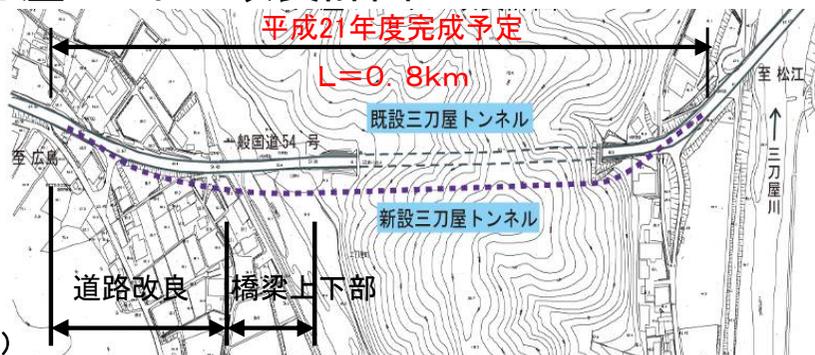
状況写真

■三刀屋トンネル改良計画

■断面図



既設トンネル(松江方向) 新設トンネル(広島方向)



事業概要

松江地区電線共同溝

事業推進

松江市内の一般国道9号では、既設電線類を地中化することにより安全で快適な歩行空間の確保、都市景観の向上、都市災害の防止、情報通信ネットワークの信頼性の向上を図ります。
平成21年度も引き続き電線共同溝の本体工事を行います。

事業箇所図



状況写真

整備前



- 従来の架空方式によると、電柱が歩道などを占有し、歩行者などの安全確保の面で問題があります。
- 電柱、電線があることで煩雑な印象を与え、都市景観が悪化しています。
- 災害時には倒壊による交通障害になることがあります。

整備後のイメージ



- 電柱がなくなり、歩道が広く使えるため、歩行者などが安全に通行することができます。
- 電柱、電線なくなることですっきりとした印象を与え、良好な都市景観を創造することができます。

事業概要

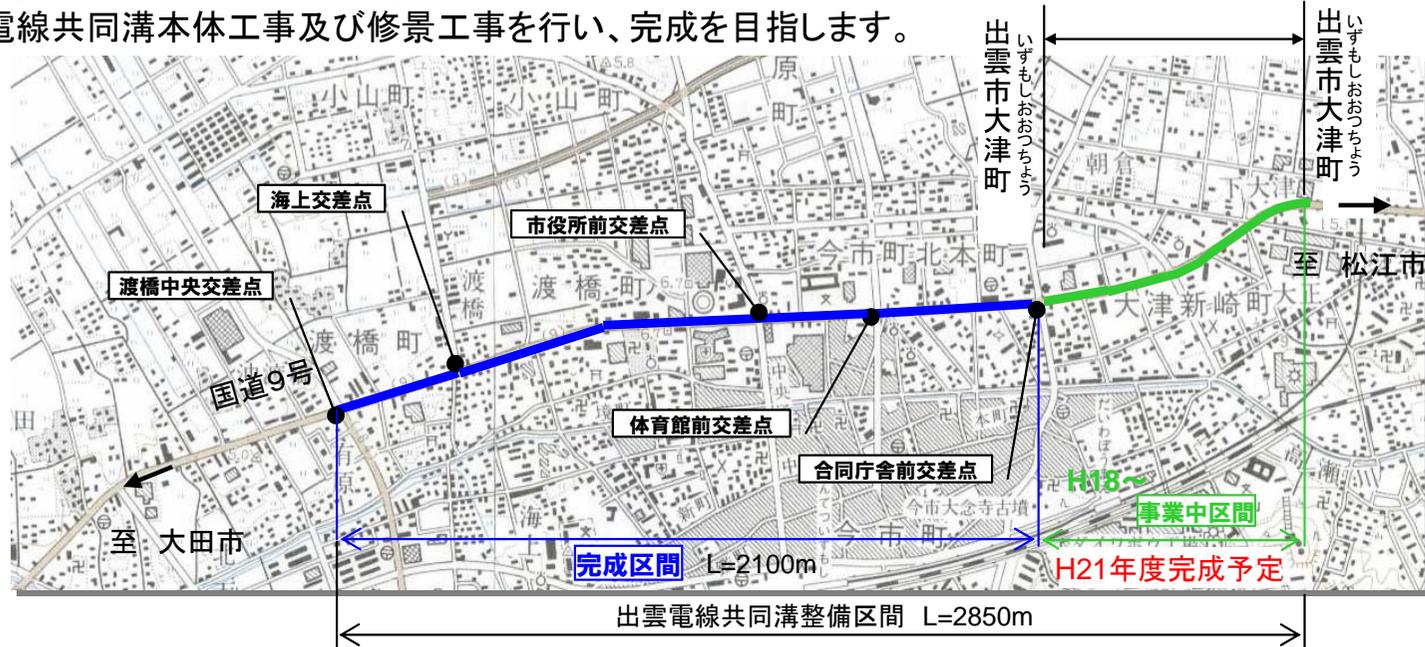
出雲地区電線共同溝

完成予定

出雲市内の一般国道9号では、既設電線類を地中化することにより、安全で快適な歩行空間の確保、都市景観の向上、都市災害の防止、情報通信ネットワークの信頼性の向上を図ります。

平成21年度は、電線共同溝本体工事及び修景工事を行い、完成を目指します。

事業箇所図



状況写真

整備前



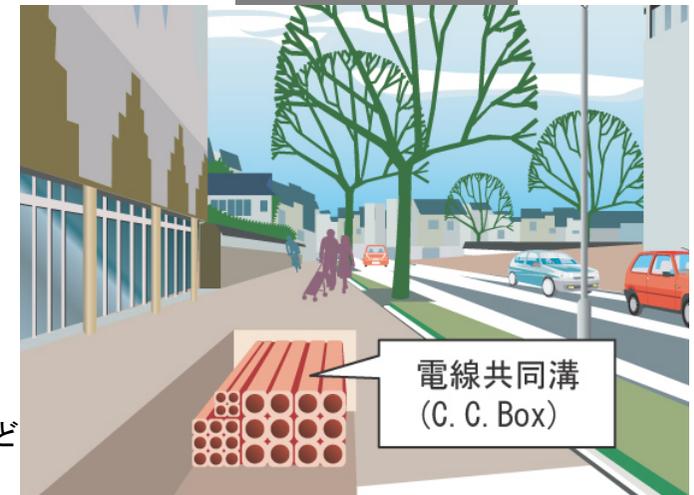
- 従来の架空方式によると、電柱が歩道などを占有し、歩行者などの安全確保の面で問題があります。
- 電柱、電線があることで煩雑な印象を与え、都市景観が悪化しています。
- 災害時には倒壊による交通障害になることがあります。

整備後のイメージ



- 電柱がなくなり、歩道が広く使えるため、歩行者などが安全に通行することができます。
- 電柱、電線なくなることですっきりとした印象を与え、良好な都市景観を創造することができます。
- 電線類の地中化により、災害に強いライフラインとなります。

断面図



- 道路の地下空間を利用し、電力線、通信線をまとめて収容します。

一般国道9号 東出雲横断歩道橋

ひがしいずも

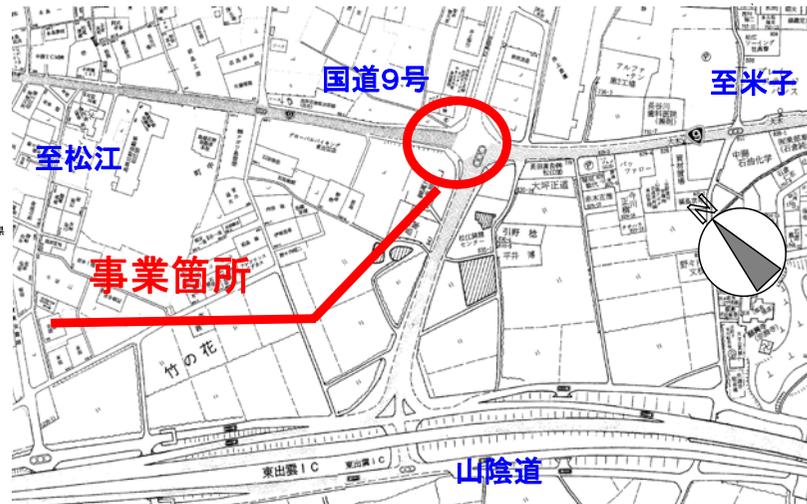
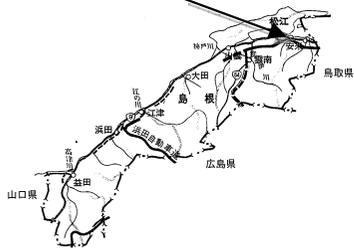
事業推進

事業概要

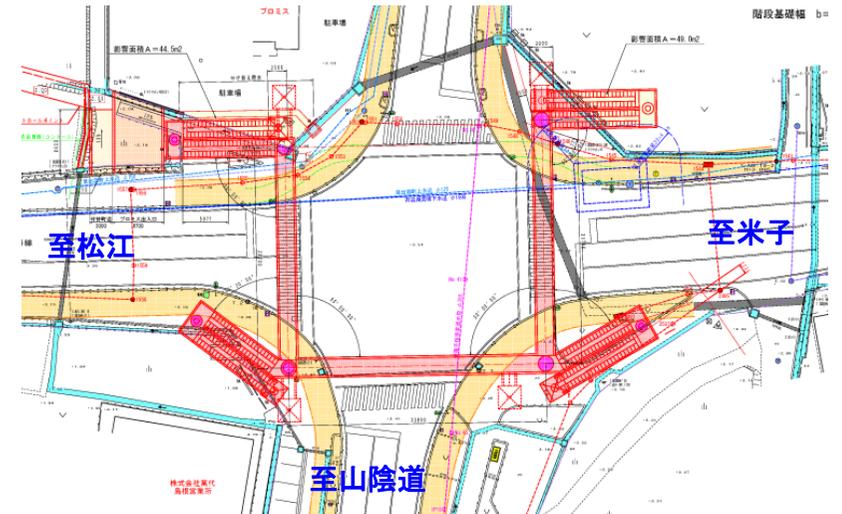
当該箇所は、山陰道無料区間の端部区間である東出雲ICへの接続交差点として、交通量が非常に多い交差点です。また、山陰道南側に位置する小学校への通学路にも指定されていますが、過去には児童が大型車に巻き込まれる事故も発生している箇所であり、歩行者の安全対策として早期の横断歩道橋整備が望まれています。平成21年度は、用地買収を推進し工事に着手します。

事業箇所図

当該箇所



横断歩道橋計画平面図



状況写真



歩行者と自動車が輻輳している

状況写真



交差点周辺は自動車交通量が多い

一般国道9号 ^{そでし}袖師横断地下道(エレベーター整備)

新規着手

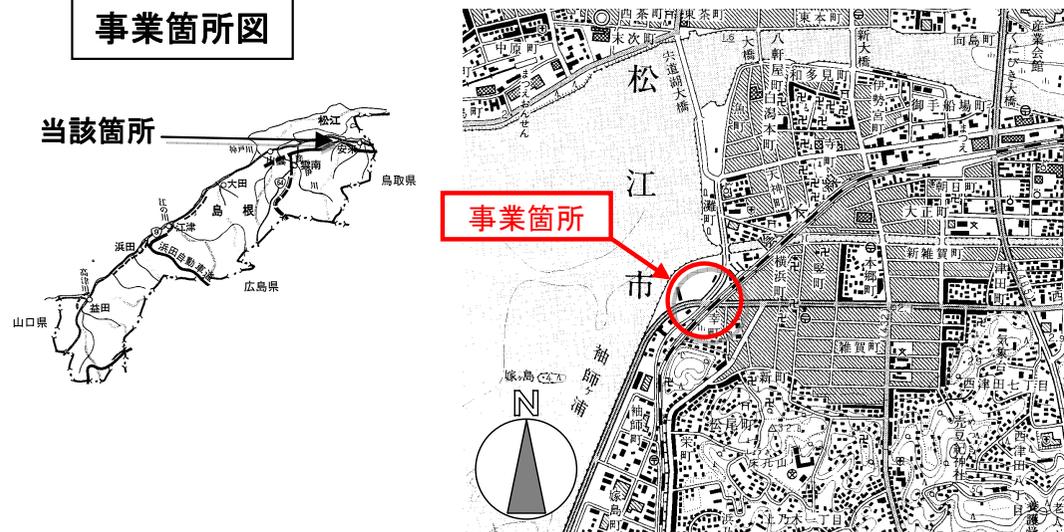
事業概要

袖師地下道は、松江市交通バリアフリー基本構想において、特定経路が交差する交差点に位置付けており、島根県立美術館駐車場から美術館へ移動する方が多く利用しています。

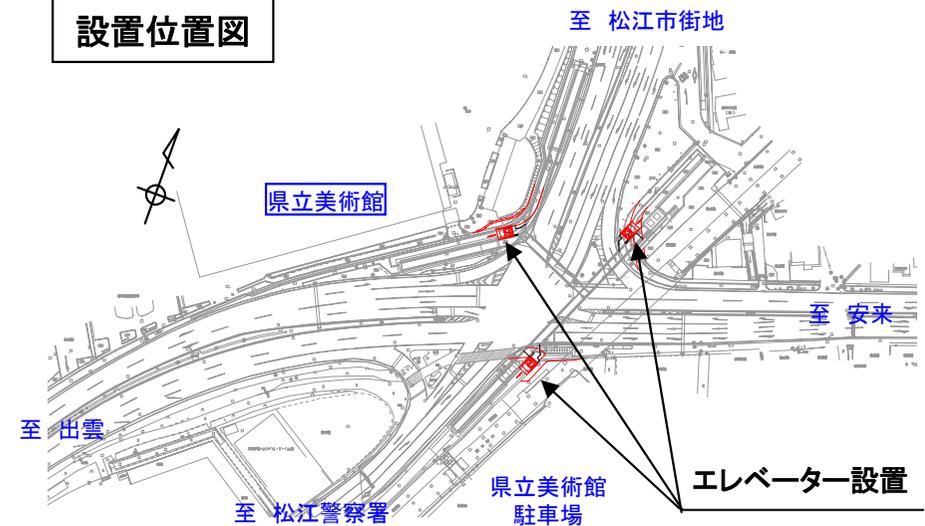
しかし、現在の地下道は12%のスロープとなっており、高齢者及び障害者の方々も利用されるため、バリアフリー化が求められています。

このことから、バリアフリー化を目的に地下道にエレベーターを設置するものです。
平成21年度は、設計及び用地買収に着手します。

事業箇所図



設置位置図



状況写真



状況写真

